

平成24年度 事務事業評価シート

※平成23年度に実施した事業を評価しています

事務事業名称	学校給食センター施設整備				継続				
コード	93	-	23	-	02	-	00	予算事業名	学校給食センター施設整備
担当部署	学校教育部	学校給食課	管理担当	予算事業コード	会計 10	款 10	項 07	目 02	

1. 事業の位置付けと関連計画等

第三次川越市総合計画後期基本計画における位置付け 位置付けなしの場合 法令による実施義務 義務ではない

基本目標(章)	2章	学びと交流を深め豊かな心と文化をはぐくむまち	根拠となる法令、条例等	学校給食法
方向性(節)	2節	個性を生かす学校教育の推進	個別計画等の名称	川越市教育振興基本計画
施策	2	教育環境の整備・充実		
細施策	4	学校給食の充実		

2. 事業の目的と概要

事業の目的 (誰・何を対象に、何のために実施するのか)	児童・生徒に安全な学校給食を提供するために、学校給食センターの施設の充実を図る必要がある。老朽化した施設の更新を計画的に推進するため、新学校給食センターの整備を推進するとともに、既存施設の設備更新を実施する。
事業の概要 (活動内容、実施手段・方法など)	新学校給食センター整備に関しては、「新学校給食センター建設検討委員会」を運営し、事業内容を検討する。その上で基本計画を作成し、施設整備を推進する。

3. 実施にかかるコストと実績

(単位:千円)

	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	
予算額	86,613	22,176	33,000	89,858	27,700		
事業費	A	81,753	14,254	30,430	85,704	27,700	151,434
人件費	B	28,860	28,860	28,860	28,860	38,480	38,480
総コスト(C=A+B)		110,613	43,114	59,290	114,564	66,180	189,914
正規職員(1年間の従事人数)		3.90人	3.90人	3.90人	3.90人	5.20人	5.20人
臨時職員(1年間の従事人数)		0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
国県支出金	D	0	0	0	5,496	0	0
その他特定財源	E	0	0	0	0	0	0
市の財政負担(=C-D-E)		110,613	43,114	59,290	109,068	66,180	189,914

※24年度、25年度の事業費、人件費は見込額
※臨時職員の給与も、人件費に含みます。

4. 成果指標・活動指標による分析

活動	中心指標	単位	20年度	21年度	22年度	23年度	指標の定義
活動	建設検討委員会開催回数	回			2	4	新学校給食センター建設検討委員会開催回数
中心指標の考え方	本事業は、活動指標を中心に評価する。						
指標に基づく評価	事業の進捗度を把握する目安として上記委員会の開催回数を設定した。今後も、検討の進捗に合わせて委員会を開催し、庁内合意形成等を図っていく必要がある。また、現状では、その他の指標の設定は困難であり、設定していない。						

5. 事業の実施を通じた分析・評価

(1) 現在の課題と状況	効率性に課題
施設整備や設備更新にあつては、計画的に推進していく必要がある。また、効率的な施設整備を検討する必要があると考える。	
(2) 比較参考値(他市での類似事業の例など)	埼玉県内で学校給食センターを設置している自治体は48市町。(H23. 10)
(3) 事業を廃止・縮小したときの影響	学校給食の安全性の維持、向上を図るため、本事務事業は必要不可欠なものであり、廃止・縮小は不可能であると思われる。
(4) 所属長自己評価(今後の方向性)	継続
安全、安心な学校給食を提供するために、給食施設・設備の計画的な整備更新を進める必要がある。	